

分野名		生体機能形態医学分野							
科目名		分子細胞形態科学（人体構造学コース）							
英文科目名		Molecular and Cell Structural Science (Human gross anatomy)							
担当教員	研究指導教員	本間 智 教授							
	科目担当教員								
代表的な研究課題		人体の肉眼解剖学							
学修目標	一般目標	人体の構造と形態について個体・器官系・器官のレベルで、機能も含めて概説できる。							
	行動目標 (DPとの関連)	一般目標達成のために必要な形態学的研究法を修得し、文献検索とその評価法、論文作成法を身につけることができる。						(DP・1・2・3・4)	
	学位授与方針 (DP)	DP1：医学・生命科学全般にわたる幅広い学識と生涯にわたり自立して研究活動を継続する能力を有している。							
		DP2：高い倫理観と高度の専門知識を有し、最先端の医学研究を企画・立案して遂行する能力を有している。							
DP3：独創的な学術論文を論理的、かつ明確に記述して公表し、国内外の学会において発表し討議する能力を有している。									
DP4：科学的技能を活かして、地域医療から国際保健・医療まで医療全般の進歩に貢献し、次世代の研究者育成にも貢献する能力を有している。									
教科書		教科書は定めず、事前に資料を配付する。							
準備学習	内容	事前に配布する資料を読んでおくこと。							
	時間	60分/1回の授業あたり							
課題に対するフィードバック		提出されたレポートは内容をチェックして返却する。特に解剖所見のスケッチは、指摘された問題点を見直すことで形態学的研究に必須である観察眼を涵養できる。							
評価方法等	評価方法	提出レポートによる。							
		評価配分：討議 30%、レポート 70%							
	成績評価基準	教育要項22頁[成績評価・単位認定方法等]参照のこと							
科目番号		講義	50101B01	演習	50101B02	実験実習	50101B03	特別研究	5050103
単 位	4		4		4		6 (2-4年次で)		
	30コマ	60H	60コマ	120H	60コマ	120H	30コマ	60H	
開講時期		通年		通年		通年		通年	
配当年次	主科目とする場合	1または2年次		1または2年次		1または2年次		2-4年次	
	副科目とする場合	1、2、3年次		-		-		-	
選択/必修の別	主科目とする場合	必修		必修		必修		必修	
	副科目とする場合	選択		-		-		-	
時間割	区分		講義		演習		実験実習		特別研究
	昼間	前期15週	水曜 2限目		木曜 1-2限目		火曜 4-5限目		金曜 1限目
		後期15週	水曜 2限目		水曜 4-5限目		火曜 3-4限目		水曜 3限目
	夜間	前期15週	水曜 6限目		木曜 6-7限目		金曜 6-7限目		火曜 7限目
		後期15週	月曜 6限目						
備考		授業時間の詳細は、21頁 [医学研究科における授業時間] を参照のこと。							
		上記の時間に参加できない場合は、担当教員と協議の上、具体的な時間割を決定する。							
授業場所		基礎研究棟5階 解剖学Ⅱ医局		基礎研究棟5階 解剖学Ⅱ医局		基礎研究棟5階解剖学Ⅱ研究室およびアナトミーセンター3階実習室		基礎研究棟5階 解剖学Ⅱ	

担当教員	講義	演習	実験実習	特別研究
	本間智教授	本間智教授	本間智教授	本間智教授
授業内容	肉眼から実体顕微鏡レベルで観察可能な人体構造を中心に講義を行う。正常構造は必ずしも同一形態を指すものではなく、一定頻度で見られる個人差（解剖学的変異）を含めたものであることを例示する。また実験動物にも適応できる人体解剖の手技や、最終的に研究を論文として発表するまでの文献検索から投稿にいたる一連のプロセスを講義する。	基本的な研究方法に加え、専門性の高い手技の技術指導を行う。さらに得られた結果に対する考察と評価、情報の検索法、学術論文の読解、学会発表や論文作成法を習得させる。また研究セミナーなどでの発表と討論をとおして研究の質や問題発掘能力を高める指導をする。	個体から器官系、器官レベルの理解に必要な解剖実習と、研究・分析に必要な実験実習を行う。解剖所見はスケッチにより記録する。筋、神経、血管の形態に関して、肉眼から光学顕微鏡的研究手技を習得理解する。	動脈系の局所解剖学的研究 聴覚器の局所解剖学的研究
授業計画（インターネットに掲載）	講義	http://www2.kanazawa-med.ac.jp/~d-gakuin/office/implementationplan/50101B01.pdf		
	演習	http://www2.kanazawa-med.ac.jp/~d-gakuin/office/implementationplan/50101B02.pdf		
	実験実習	http://www2.kanazawa-med.ac.jp/~d-gakuin/office/implementationplan/50101B03.pdf		
資格取得などのキャリアパス	特になし。			
研究指導教員の実務経験	医師			
履修上の注意事項	①質問の受付は、随時行う。			
	②特別な配慮を必要とする場合は、事前に担当教員に相談すること。			
	③主科目として履修する場合は、1年次に共通科目実験動物学を履修すること。			
	④履修科目届にて履修希望を届け出し、履修年度の2月に、授業科目履修報告書にて、成績を報告することにより、修了要件の単位として認定される。			
	⑤履修報告の際には、履修した科目ごとに「授業改善のためのアンケート」を添付すること。			
オフィスアワー	本間智教授（基礎研究棟5階 解剖学Ⅱ教授室） 月曜日 9:00～10:00（事前にメールでの照会必須） e-mail honmanat[at]kanazawa-med.ac.jp [at]→@			